「山梨県」オリジナルのブランド魚 富士の介

キングサーモンの血を引く日本で唯一の魚

富士の介(ふじのすけ)は、山梨県が開発したキングサーモンとニジマスの交配種で、旨味が強く脂のりが良質で高品質なブランド魚です。安全なエサで育てられ、厳しい基準を満たしたものだけが出荷されます。名前は「富士山」と「マスノスケ」に由来し、山梨を代表する魚として期待されています。





● 山梨の名水が育む至高の味わい

山梨の名水と職人の技で育った「富士の介」は、 鮮やかな色合いと、ほどよい脂、豊かなうま味 が魅力のブランド魚です。ニジマスよりうま味 成分がたっぷりで、海面養殖サーモンよりも高 タンパク・低カロリー。健康志向の方にもぴっ たりな、美味しくて栄養バランスの良い一品で す。







希少なご当地サーモン 富士の介とは? (「みんなのきょうの料理」より)



■ 富士の介を生み出す 山梨の清らかな水と 養殖技術の結晶

富士の介は、山梨県の清らかな水と自然に育まれた特別な魚です。山梨は全国でも有数の養殖魚の産地で、富士山や南アルプスなどの山々から湧き出る名水が、魚の美味しさを引き立てています。富士の介は、全国で唯一キンの血を引く魚で、県内の養殖サーモンの血を引く魚で、県内の養殖技術と自然環境の力で、他では味わえない高品質な味わいを実現しています。

問い合わせ先:山梨県養殖漁業協同組合

Tel: 055-277-7393

